

IT21 の会 (平成 18 年 7 月) 第 101 回議事録

日 時 : 平成 18 年 7 月 7 日(金) 19 時 00 分 ~ 21 時 00 分

場 所 : 大倉山記念館 第 4 会議室

出席者 : 14 名

配布資料

- 0607-1 IT21 の会 2006 年 7 月例会案内 Ver2.0 (本田 和幸氏)
- 0607-2 初心者向けの放送システムについて (本田 和幸氏)
- 0607-3 第 10 期方針 (第 10 期役員)
- 0607-4 委員・WG メンバの改選について (第 10 期役員)
- 0607-5 IT21 の会例会 100 回記念メッセージ (小牛田 尋志氏)
- 0607-6 ブルートゥースウォッチ紹介記事 (犬伏 裕之氏)
- 0607-7 出席表 (本田 和幸氏)

議 事

1. 議事および資料確認 本田 和幸氏
2. 初心者向けの放送システムについて 本田 和幸氏

放送業界の業態および映像として送り出す仕組みについて紹介された。
放送とは、業界で「送りっ放し」と言われたように、当初は送信後を考慮していなかった。したがって、古くは番組が放送局に残されていないこともあり、コンテンツの 2 次利用に関する認識は甘かったと言える。
映像を送信する際の、每秒 29.97 フレームの NTSC 規格に起因するドロップフレームの存在や、4:3 および 16:9 のアスペクト比を持つコンテンツが混在している現状が話された。放送システムの例として、テロップシステムやルーターシステムが紹介された。
今後を踏まえた放送技術として、デジタル化やインターネット化が上げられた。デジタル化に伴う著作権管理において、デジタル放送時の一部映像の省略なども紹介された。
3. 10 期役員の所信表明 第 10 期役員

小西会長、桑島副会長、西垣会計役員、中嶋運営役員より、就任の挨拶および今期の抱負が述べられた (桑島副会長は欠席)。今期の活動方針として、10 周年記念行事の企画成功と例会の活性化が発表され、具体的な施策案が示された。
4. 委員・WG メンバの改選 第 10 期役員

ML 管理委員 1 名、マニュアル管理委員 2 名、広報委員 1 名、レクリエーション委員 1 名を新規募集することを確認した。ホームページ委員は、正・副・初任のローテーション + 担当役員 2 名による運営に再編する旨の提案があり、了承された。合宿委員は 10 周年企画と合わせることで今期は募集しない方針の提案があった (結論は先送り)。
5. 例会 100 回記念メッセージの紹介 小牛田 尋志氏

ホームページで募集中の例会 100 回記念メッセージが紹介された。
6. 衝撃のブルートゥースウォッチの紹介 犬伏 裕之氏

シチズンのブルートゥース対応腕時計「アイ：ヴァート」が紹介された。携帯電話等の外部機器から腕時計へ情報をプッシュすることが可能である。将来、携帯電話が緊急地震速報を受信可能となったときに本機器は有用とのことである。
7. その他連絡事項、初参加の方の自己紹介
佐山昭彦氏、原 裕淳氏の自己紹介が行われた。

以 上 (記載者 : 中嶋 幸宏 記)